

平成 25 年（2013 年）の秋田焼山の火山活動

仙 台 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

地震活動は低調で地殻変動にも特段の変化はなく、火山活動は概ね静穏に経過しました。

○ 平成 25 年（2013 年）に発表した火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 25 年 7 月 25 日 13 時 00 分	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表 噴火警戒レベルの運用開始
----------------------------	---------------------------------------

○ 2013 年の活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1、2①）

東北地方整備局が山頂の西約 2 km に設置している焼山監視カメラによる観測では、湯沼^{ゆぬま}の噴気の高さは 1 月 23 日と 7 月 20 日に 200m、11 月と 12 月に 100m を観測しましたが、いずれも一時的なもので、それ以外の期間は叫沢^{さけびざわ}源頭部を含めて 30m 以下と、噴気活動は概ね低調な状態で経過しました。

・ 地震や微動の発生状況（図 2②、3）

火山性地震は少ない状況が続いています。火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 5）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 秋田焼山 湯沼の噴気の状況（7 月 20 日 21 時 25 分頃）

- ・ 山頂の西約 2 km に設置してある焼山監視カメラ（東北地方整備局）の映像です。
- ・ 実線赤丸で囲んだのが、湯沼の白色噴気で高さ 200m です。

この資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料は気象庁のデータの他、国土地理院、国土交通省東北地方整備局、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」

を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

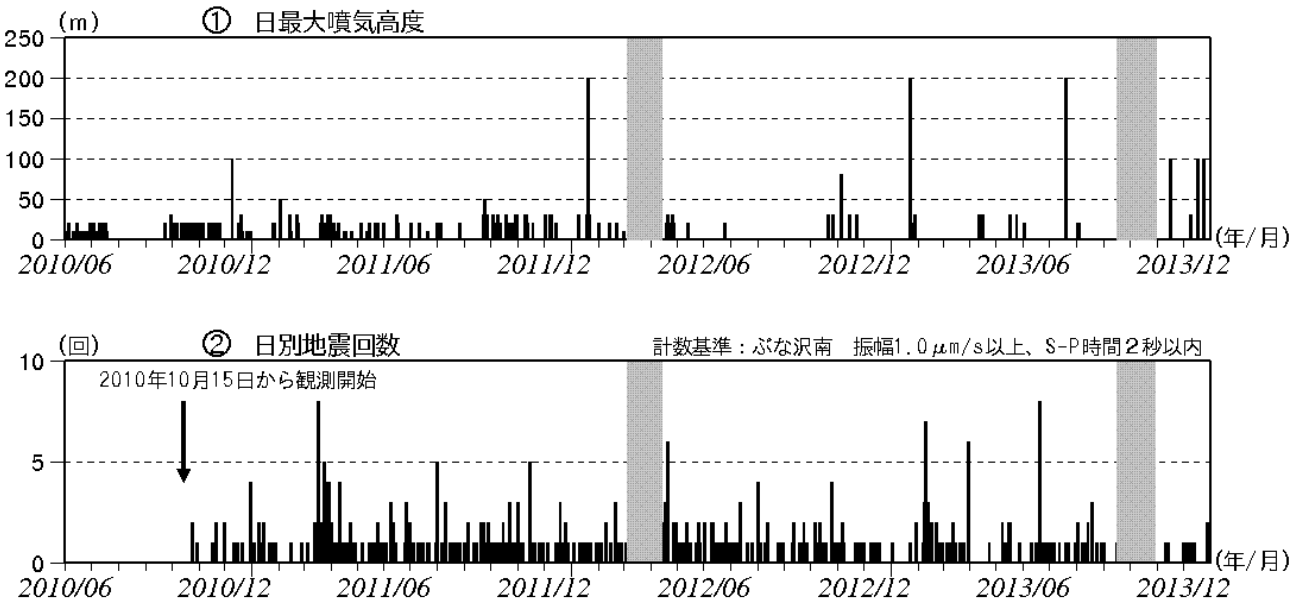


図 2 秋田焼山 火山活動経過図 (2010 年 6 月～2013 年 12 月)

- ・①2010 年 6 月 1 日から焼山監視カメラ（東北地方整備局）により観測開始。
- ・②2010 年 10 月 15 日から観測開始。
- ・2012 年 3 月 6 日～4 月 13 日と、①の 2013 年 9 月 16 日～10 月 31 日、②の 2013 年 9 月 16 日～10 月 30 日（図の灰色部分）は機器障害のため欠測となっています。

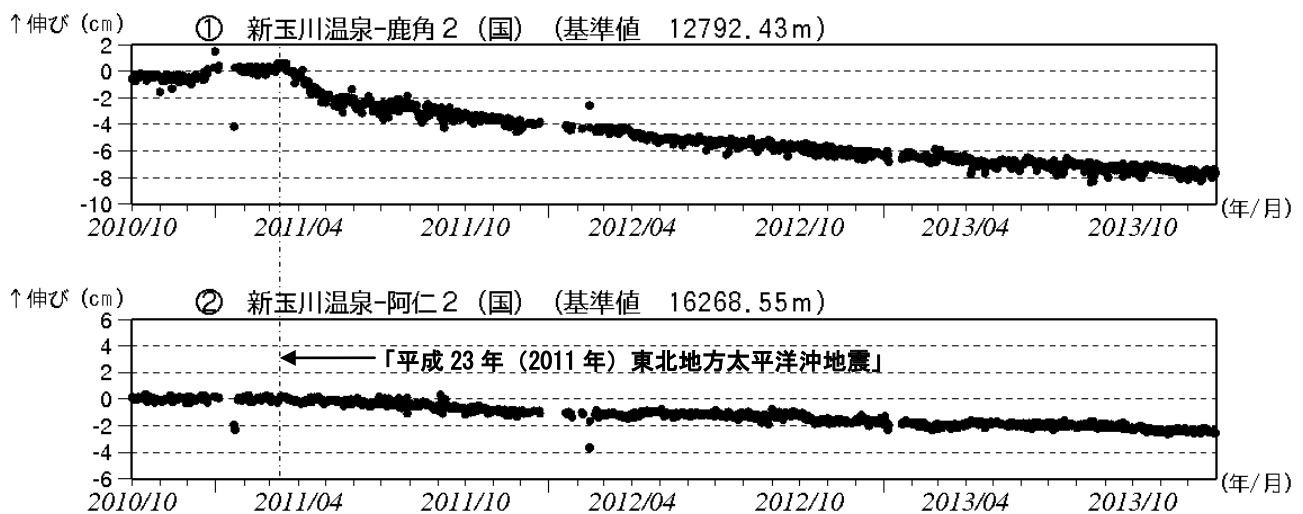


図 3 秋田焼山 GPS 基線長変化図 (2010 年 10 月～2013 年 12 月)

- ・2011 年 3 月 11 日以降の縮みの傾向は、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
- ・「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・①～②は図 5 の GPS 基線①～②に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- (国)：国土地理院

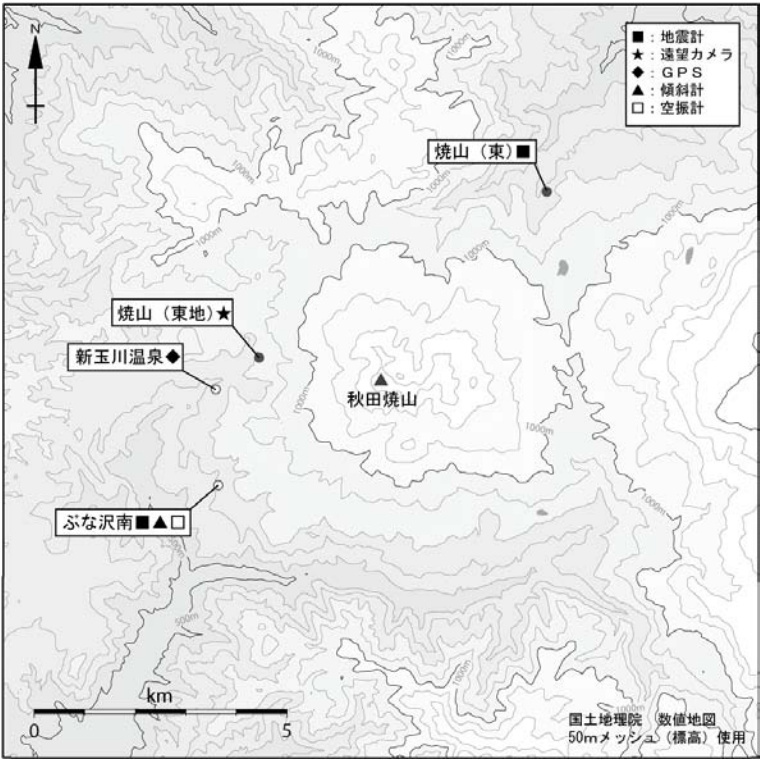


図 4 秋田焼山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（東地）：東北地方整備局 （東）：東北大学

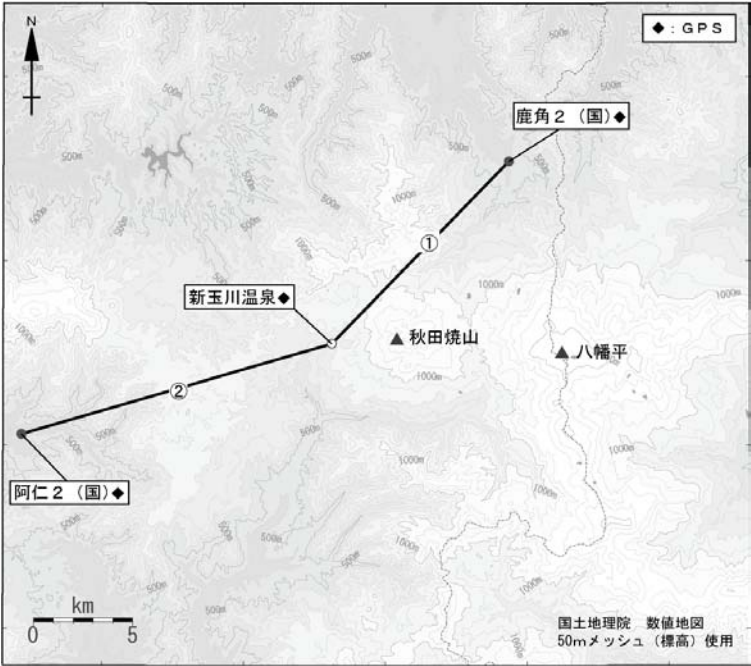


図 5 秋田焼山 GPS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院

表 1 秋田焼山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	ぶな沢南	39° 56.72′	140° 43.17′	738	-101	2010.10.15	短周期 3 成分 ボアホール型
空振計	ぶな沢南	39° 56.7′	140° 43.2′	738		2010.10.15	
傾斜計	ぶな沢南	39° 56.7′	140° 43.2′	738	-101	2011.4.1	
GPS	新玉川温泉	39° 57.8′	140° 43.1′	732	5	2010.10.1	2 周波